

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [7つの習慣](#) | [人格主義と個人主義](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

人格主義と個人主義

人格主義と個人主義

人格主義の土台となる考え方は、人間の有意義なあり方を支配する原則が存在するというのだ。

ところが、第一次世界大戦が終わるや人格主義は影をひそめ、成功をテーマにした書籍は、いわば「個性主義」一色になる。

成功は、個性、社会的イメージ、態度・行動、スキル、テクニクなどによって、人間関係を円滑にすることから生まれると考えられるようになった。

この個性主義のアプローチは大きく二つに分けられる。

一つは人間関係と自己PRのテクニク。

もう一つは積極的な心構えである。

成功に関わる「個性主義」と「人格主義」には決定的な違いがある。

二面性や不誠実など人格に根本的な欠陥がありながら、人に影響を及ぼす戦術やテクニクを使って自分の思いどおりに人を動かしたり、もっと仕事の成績を上げさせたり、士気を高めたり、自分を好きにさせたりしようとして一時的にはうまくいったとしても、長続きするわけがない。

信頼という土台がなければ、成功は長続きしないのだ。

基礎となる人格の良さがあって初めて、テクニクも生きてくる。

今の社会には個性主義が蔓延している。

人間の成長に求められる努力という自然のプロセスを踏まなくとも、個人の効果性、豊かで深い人間関係を手に入れ、充実した人生を手っ取り早く得られると示唆しているからだ。

しかしそれは絵空事である。

「働かなくとも簡単に金持ちになれますよ」と、そそのかしているようなものだ。

個性主義はうまくいくように思えるかもしれない。

しかし、まやかしてあることに変わりはない。

自分自身の内面を見つめ、周囲を見まわしてみると、さまざまな問題は結局、個性主義に従って生き、人間関係を築いてきたからだ気づくはずだ。

これらの問題は深く根本的な問題であり、問題をつくったときと同じ個性主義のレベルでは解決できないのだ。新しいレベル、もっと深いレベルの思考が必要である。

これらの根深い悩みを解決するには、人間としての有意義なあり方、効果的な人間関係という現実の場所を正確に描いた地図、すなわち原則に基づいたパラダイムが必要なのである。

「7つの習慣」とは、この新しいレベルの思考である。

原則を中心に据え、人格を土台とし、「インサイド・アウト（内から外へ）」のアプローチによって、個人の成長、効果的な人間関係を実現しようという思考である。

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

教育カリキュラム

日本国憲法

傾聴

語り部スキル

>>一覧へ戻る

▶ キーワード検索はこちら

▶ サイトマップ ▶ このサイトについて ▶ 個人情報保護の取組みについて

▶ ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.